

会報 しんせき 第41号

平成26年12月8日

発行責任者

新関コミュニティ協議会

会長 瀬戸 範彦

笑顔いっぱい 元気いっぱい 夢いっぱい

新関コミュニティ協議会：新潟市秋葉区下新364-1 TEL0250-47-4640

(新関コミュニティ協議会の活動は、新潟市の助成を受けています。)

クリスマスケーキづくりに歓声

うまくできた！ おいしかった！



12月6日



恒例の世代間交流事業「クリスマスクッキング教室」が新関小学校家庭科室をお借りして行われました。食生活改善推進委員さんや秋葉区健康福祉課保健師さんボランティアさんの指導の下で調理開始。食材がびっしりと並んだ調理用テーブル。58名の大人と子供が一緒になって包丁を手にしたり味付けをしたりするなど、世代間交流にふさわしい場となりました。

今回のメニューは

- ① おにぎら〜ず
- ② れんこんつくね
- ③ 大豆ホワイトサラダ
- ④ こぶ茶de野菜スープ
- ⑤ クリスマスケーキ

食材の組み合わせ、調理方法によっておいしさや美しさなどバリエーションが広がるのがよく分かりました。

みなさんも子供さんと一緒になって工夫しながら料理を楽しんでみませんか。「会話」というメニューがもう一つ加わります。

世代間交流事業

にぎやかに 行われる

下新・大関・新郷屋 自治会 防災訓練実施



11月2日 下新自治会

土田勇一自主防災会長はじめ、吉田正明自治会長のもと「つながりを強くして、災害に強い地域」を目指した防災訓練を実施。



簡易担架づくり、リヤカーによる搬送、消火訓練、心肺蘇生訓練、濃煙体験、ロケットストーブを使った炊き出し訓練など多岐にわたり、しかも中身の濃い訓練となりました。

(参加者は約60人)



◆防災は一人より二人、二人より三人・・・つながりが大切

◆いざという時に支え合い、励まし合える普段からの地域の関係づくりの大切さを確認し合いました。

10月26日 大関自治会

では、土田悦夫自治会長はじめ役員や班長らで防災訓練を実施しました。

【内容】 自治会長による「避難勧告」から

1. 大関自治会緊急連絡網の実行確認
2. 各種防災器具、備品の確認と操作訓練
防災ラジオ・のぼり旗・搬送リヤカー・ロケットストーブ・懐中電灯・ヘルメット
警棒、消火器・発煙筒・パトロールジャンパーと帽子他
3. 緊急情報キットの配置状況の確認
4. 炊き出し訓練

【課題】 ◆緊急情報キットの配布の趣旨を再度周知する必要性を感じた。

◆今回は初歩的なことから始めた。次回に活かしたい ということでした。



少しずつ防災資機材揃える



炊き出し班用の
エプロンと三角巾



スタッフ用の帽子



炊き出し用炊飯器



避難所用コーナーポスト

これまでの防災訓練から、一層の防災資機材等の備えが必要と考えておりました。この度秋葉区社会福祉協議会のご協力で、赤い羽根共同募金助成」に応募したところこれまでの実績から助成が認められました。早速次のような物品を揃え、訓練やいざという時に活用することになりました。

新関小 学習の成果 着々と

4年生は総合学習の一環として、小口の焼却場、小口観音堂や若宮神社、仁王門などを見学しました。

「仁王門は、あんなに迫力があるのに釘が一本使われていないので、びっくりしました。」「観音堂では33年ごとに御開帳が行われることがわかりました。」「百段坂という名前なので数えてみました。」「観音山

から小学校が見えました。」「仁王様は、秋葉区の小口と満日と朝日にあることがわかりました。」「小口は縄文人が住んでいたことに驚きました。」などなど、学習してわかったことなどを寄せてくれました。

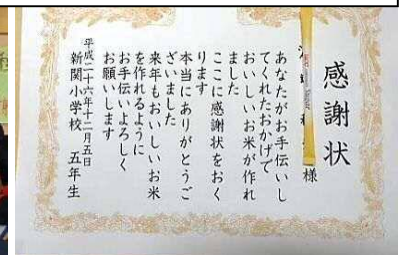


10月28日 4年生地域学習



5年生収穫祭 12月5日

稲作体験学習も無事終わり、この度収穫祭が行なわれました。少々お手伝いしたコミ協役員も招待され、学習の成果（クイズや紙しばいなどで表現）を見せていただきました。コシヒカリのおにぎりも格別。最後には、感謝状が授与され参加者は大変恐縮しておりました。



みなさま、良いお年をお迎えください。